

# 令和２年度の学校教育目標等について

京都市立松原中学校

## 【学校教育目標】

「自らを律し、

なかまを大切にする、

創造性豊かな生徒の育成」

— 自律・友愛・創造 —

自ら学ぶ力、（学ぶことの楽しさや発見、自己を変革し続けることができる力）律する力を（ひととのかかわりを成長の糧とし、自己や他者にとってより良い選択・判断ができることができる力）鍛え、責任ある行動をとり、学び合い、高め合う「なかまづくり」ができ、自らの「夢の実現」に向けて、何事にもチャレンジする創造性豊かな生徒の育成を目指す。

---

## 令和2年度 学校経営方針

- 1 「生きる力」を伸長し、「自信と誇りにみちた生徒」を育成していく中で、生徒一人ひとりが持てる力を発揮し、各自の自己評価を高めるために創意工夫ある教育活動を実践する。(輝く松原づくり)
- 2 協同的な学びを通して、すべての生徒の学ぶ権利を実現するとともに、道徳教育とキャリア教育が充実した学校をつくる。
- 3 生徒の集団づくりを図るとともに、人権文化が定着した学校づくりを推進する。
- 4 他校種間の連携や地域との交流を重視し、地域や保護者に開かれた学校とし、その中で生徒主体の教育活動を実践する学校とする。
- 5 学校教育目標を理解し、共有し、共にチーム（組織）の一員として実践する教職員集団をつくる。